

浦安まちづくり委員会 事業報告

委員長 松本 奉幸

本年度、浦安まちづくり委員会ではまちづくりへの意識が向上した市民と浦安青年会議所が新たな価値を生み出しまちの未来へ邁進して参りました。

まずは3月第一例会として「耳を傾けよう～2019年県議会議員立候補予定者の熱いディスカッション～」を開催しました。市民が国民民主権の確立に自覚的に取り組んでもらうために、政治選択を推進する機会を与えるために、事業では県議会議員立候補予定者が3名参加していただき、浦安にもとめられる多子社会や浦安市の課題について話していただき、メンバーにも新たな気づきを与えることが出来ました。

次に4月第一例会では「選挙を学ぼう～まちづくりを考える未来の主権者たち～」を開催し、東京学館浦安高等学校の高校2年生の学生289名対象に「模擬選挙」、「選挙のしくみについての講義」を行わせていただきました。事業では模擬選挙立候補者のマニフェストの発表から実際に使用されている投票用紙記載台、投票箱、投票用紙と学生に対してリアル感のある選挙を体験、また学校では教えることがない内容の選挙の講義が出来きました。

そして9月例会第一例会では「水辺へGO！スマイル プロデュース～家族でハゼ釣り体験」を開催し、親子参加者が約50組対象に「ハゼ釣り体験」、「投網見学」の事業を行わせていただきました。浦安市民に親しみのある境川でハゼ釣り体験、投網見学を行い、浦安の水辺文化歴史触れていただきました。今回の事業を通して、市民に対して水辺の交流、浦安の文化歴史の継承に繋げることが出来ました。

12月例会第一例会「卒業式」では、5名のメンバーの卒業生をお祝いすると共に、卒業生一人ひとりからメッセージを送ることで卒業生の想いを継ぎ今後の青年会議所への活動に発展されることと思います。

最後に、本年度のまちづくり事業を実施することができましたのは、それぞれの事業にご協力頂いた講師、各種団体、学校、行政の皆様、運動に賛同頂きましたOB・OGの皆様のお陰であると感じております。心より感謝申し上げます。そして、一年間委員会を支えてくれました委員会メンバーの皆さん、事業に協力していただいたLOMメンバーの皆さんに心から感謝の意を表し、事業報告とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。